

立
立システムズ

柔軟な働き方広げながら 企業の活力と生産性向上

イベントを企画されたカン画。今回は17日、フアレンス年8月に次いで、10月17日、18日、19日の3回目を開催した。同日開催した。同日開催した。

日立システムズは、づくりに取り組んでい 施策として「スマイル イベントを企画した て本場にイ 多様な人材が多様な価値観を持つて活躍し、「健康経営」「ダイバ ション」を推進。この シルは12月に設立 ンが起こせ 成果を挙げられる環境 「シテイ」をキーワー ほど、取り組みの一環し、メンバーは各職場 るか」とい

第2回ダイバーシテイ会議開催

300人参加 働き方改革学ぶ



この日のダイバーシテイ会議の様子。左が伊藤参事官、右が吉バチ社長。対談で語られた方向性について。

世の中を変える原動力になる」として、これからはAI対シテイ(多様性)人間ではなく、AIを女性や外国人など様々な人が働ける環境づくりだけでなく、自分自身の人材対AIを活用できなく、自分自身の人材の差になっていくと説明。吉バチ(転換していく)社長は「自分自身のダイバーシテイを考へてほしい。もっと柔軟な考え方をすれば、新たな強い価値は生まれる」と強調。



カンファレンスには300人が参加(写真は北野社長のあいさつ)

ドに、柔軟で「日立システムズ グループダイバーシテイ」な働き方を「日立システムズ」から選出された、性別 観点から、有識者ら 出し、組織を強くする 変化と働き方改革! 第1部では「世界の 経営戦略としての人づ の鍵についてユニリーバ ジャパン・ホールデ ングスの島田由香取 締役が「新しい働き方 WAAー自律型組織の つくりかた」と題し 現在企業は、ダイバーシテイを基軸としたリーダーシップが重要で、 則参事官が対談した。 剣に聞き入っていた。